

わく楽通信

わく楽通信
月刊情報誌

2018年10月号



I 生きがいを見つける Information C 心つながる Communication T ともに学ぼう Technology

2019年のゴールデンウィークが10連休で検討されているということが、12日の閣議で発表されました。正式に決定された場合、皇太子さまが新天皇に即位される**2019年5月1日は、その年1回限りの祝日**となります。

祝日法では「その前日および翌日が国民の祝日である日は休日とする」と規定されています。

2019年5月1日は1年限りの祝日となりますので、「昭和の日（4月29日）」との間にはさまる「**4月30日**」と、「憲法記念日（5月3日）」との間にはさまる「**5月2日**」が「休日」となり、なんと！10連休になります。

来年の予定を今からたてる方もいらっしゃるかもしれませんがね。

日	月	火	水	木	金	土
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

挟まれて休日！

皇太子さま即位・改元

挟まれて休日！

今月の話題

テレビでよく見かける「視聴者提供」とは？

ここまで台風や地震など、自然災害が多かった今年。テレビのニュース番組などに、「視聴者提供」という文字がよく出てくるのを見たことはありませんか？

竜巻が起きた、看板が吹き飛ばされた、地震の影響で停電している、事件や事故にたまたま遭遇した時の動画が、よくテレビなどでは使われています。

これらの映像は、一般の人がスマホやデジカメで撮影したもの。多くの場合、災害や事件、事故に毎回新聞記者やテレビ局の人が居合わせることの方が珍しいわけです。そこでテレビ局などが一般の人に使用許諾を得て、それらの動画を使わせてもらっています。

その場ですぐに撮影できる「たまたま現場に居合わせた一般人」と、情報を聞いてから到着した「報道関係者」では、どうしても時差が生じます。

今まででしたら、目撃者から電話で話を聞くとか、インタビューで話してもらう、などの方法がありました。しかし今や、スマホの普及により、災害、事件、事故などの発生直後の映像がテレビでも使われるようになったのです。

気になるのは、動画などが使われた際の謝礼ですが、一般的にはテレビ局の場合はほぼ無償であるとのこと。



今月の質問

「新しいスマートフォンを買ったら、古いスマートフォンどうする？」

新しい iPhone が発売されましたね。Androidの新しい機種もシーズンごとに発売されます。

毎年買い替える必要はありませんが、「そろそろ買い替えようかな」とお考えの方もいらっしゃるでしょう。

新しいスマートフォンを買ったら、古いスマートフォンはどうされますか？

実はそのまま寝かせておくのはもったいないのです！

古いスマートフォンは、「電話回線」がないだけで、自宅の「Wi-Fi」を使えば、「電話をかけること」「LINE」以外は今までと同じように使えます。

契約が切れたから、機種を変更したから、もう使えない・・・というものではないのです。古いスマートフォンの使い道ですが、

- スマホデビューの方の練習用に
- 音楽やゲームを楽しむ専用
- ラジオアプリを入れてラジオとして
- カメラとして使う
- 目覚まし時計として使う
- 思い出があるからそのまま取っておく
- 買い取ってもらう

などの方法がありますね。

iPhone は数年前の機種でも比較的高く売れる場合が多く、ほかの機種に比べて買取価格が安定しているのが特徴です。

- iPhone 本体に傷や凹みなどが無いもの
- 液晶ディスプレイにひびが入っていないもの
- バッテリーを交換済みのもの
- 箱やケーブル類がすべて揃っているもの

はそうでないものに比べて高い値段で買い取ってもらえます。

用語辞典

◆AI (エーアイ) ◆

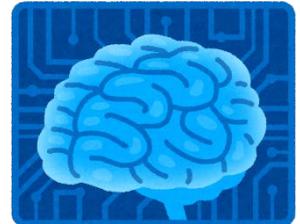
「AI」とは Artificial Intelligence、人工知能のことです。

いま、「人工知能」という言葉を聞かない日はないほどよく耳にします。

人工知能とは、「人間の脳が行っている知的な作業をコンピューターで模倣したソフトウェアやシステム。具体的には、人間の使う自然言語を理解したり、論理的な推論を行ったり、経験から学習したりするコンピュータプログラムなどのことをいう」とあります。

すると、人工知能が人間と同等か、それ以上の「知能」を持つもの、というイメージを持つ方もいるかもしれません。人間を超えてしまうのではないかと心配している人もいるかもしれません。

でも人工知能のやっていることは、少し乱暴な言い方をすれば「計算」です。



膨大なデータ(ビッグデータ)をもとに、人間の与えた計算を実行、分析する機械はあっても、人間の知能の代わりになるような「人工知能」の実現は、きわめて難しいとされています。

最も大きな問題となっているのは、「意味」を理解するということ。

“AIは意味を理解しているわけではありません。AIは入力に応じて「計算」し、答えを出力しているにすぎません(中略)コンピューターは計算機なのです。”(AI vs 教科書が読めない子供たち より抜粋・著者：新井紀子)

↑この本ちょっと難しいけど勉強になります

「意味を理解する」という素晴らしい能力が、私たち人間にはあるのですね。